

CVPPP(包括的暴力防止プログラム)

CVPPP(包括的暴力防止プログラム)とは、病状により落ち着かなくなった状態にある患者さんの気持ちに寄り添い、尊厳と安全を守りながら必要な医療を提供するためのプログラムです。

怒りを持つ患者さんの「みかた」になり、その怒りが穏やかに静まる方法を一緒に探していきます。

具体的な方法として、ディエスカレーションという、対話を中心とした関わりを行っています。



自主
勉強会



対象者と医療従事者との安全・安心を守るためにはCVPPPの知識・技術の普及が大切であり、また、トレーナー達の更なるスキルの向上も必要と考え自主勉強会を発足しました。毎回楽しそうに切磋琢磨しております。おそろいで作成致しましたTシャツの後ろには、当院看護師理念の基本であり私たちのモットーであります『We listen to your words』と書かれております。
和訳：「私たちはあなたのことばに耳を傾けます。」

—トレーナー代表—

ネガティブなおもい

暴力によるネガティブな体験は、当事者のみならず関係者もつらい体験として残るため、出来事の振り返りを推奨しています。対象となった方が建設的な振り返りが出来るよう、その方の気持ちに寄り添いながら、心理的サポートや危険予知トレーニングをすすめていきたいと思っています。



患者さんに
寄り添いたい



当院でのCVPPPトレーナーは、14人在籍しています。落ち着かない・興奮している患者さんに対し、人権を尊重して関わる為には常に当事者中心というスタンスを持ち、スタッフが適切な知識・技術と自信を持ってケアが行えるよう、委員会での検討や院内研修を開催して行きます。